



アイ・ソネックス株式会社
会社案内

i-SONEX

〒702-8004 岡山県岡山市中区江並100-7
TEL:086-200-1550 FAX:086-200-1553
<https://www.nasent.net>



「生きる」を、カタチに。

最期まで自分の力を誇れるように。

介護するひとが明るくケアができるように。

ひとが「生きる」力をカタチにすること、それがアイ・ソネックスのフィロソフィー。

日本は、今、少子高齢社会によって、介護の担い手不足に直面し、
介護人材の腰痛や離職率の高さなど、多くの課題を抱えています。

福祉用具や介護ロボットのできること。

こうした社会において、今後、福祉用具や介護ロボットの果たす役割は、
ますます期待されていくはずです。

福祉用具や介護ロボットの力で、介護するひと・されるひとの両方が少しでも心地よく、
介護されるひとが最後まで自分の残された力を発揮できるように…

福祉用具や介護ロボットが、ひとが生きる力を支えることができると信じて。

これからも、アイ・ソネックスは、リハビリテーションとケアの視点に基づいた
ものづくりの挑戦を続けていきます。



「りはとけあ」とは、わたしたちが、アイ・ソネックスのプロダクト全体を通して提案する、新しい介護のカタチです。

「気持ちよく眠る」、「立ち上がる」、「快適に座る」、「美味しく食べる」、「スッキリ出す」という5つの活動がプロダクトによって、より良く変化することで生活の好循環が回り出す、そんな介護スタイルの提供を目指しています。

製品ラインナップ

ナセント[®]ポータブルトイレ

腰掛け便座 NASENT[®] portable Toilet

スッキリ出すことは尊厳と元気の基本。
そのひとの排泄パターンに合わせてスッキリ出すことで、食べる・寝る・活動することが回り始めます。
前傾姿勢になって足底でしっかり踏ん張れる排泄のベストポジションを作ります。



Toilet support
スッキリ出す



Sleep
気持ちよく眠る



Stand up
立ち上がる



Seating
快適に座る



Eating
美味しく食べる



ウサコシリーズ USAKO

摂食嚥下サポート用品 USAKO series

口から食べられることは活力の源。
そのためには、安全に、美味しく食べ続けられる環境づくりが大事です。
「飲み込みやすい」、「誤嚥しづらい」ことをクッションで叶えて、食事をより豊かで楽しい時間にします。

ナセント[®] series

床ずれ防止用品 NASENT[®] series

ぐっすり寝た次の朝は体も心もスッキリ。
睡眠は眠るためだけでなく、体を整えるためのセラピーのとき。
筋肉の緊張を緩めて、体の回復を促し、心を癒す眠りを提供します。

SKYLIFT

移乗用リフト Standup lift

足を床につけて直立姿勢で、しっかり立つ、立つことで重力を感じる。すると、筋肉がただしく働き、いきいきとした活力が湧いてきます。「立って、トイレに行きたい!」「立って、窓の外を見たい!」をスタンディングリフトが叶えます。

FC series

車いす付属品 FC cushion series

起きている時間のうち、座って活動する時間はとても大切。
食べたり、くつろいだり、移動したり、時には車椅子を足で漕いだり。
様々な生活シーンで動きやすく、快適に座れるようなクッションを作りました。



ごあいさつ

アイ・ソネックス株式会社は、2005年3月に株式会社池田模範堂と株式会社舟木義肢から事業譲渡を受け、福祉機器メーカーとして独立し、おかげさまでまもなく設立20周年を迎えます。当社の製品開発の原点は、企業として独立する以前に舟木美砂子が開発したナーセントパットA(1987年発売)にさかのぼります。当時、保健師や看護師の方々と在宅訪問へ同行させていただく中で、リハビリテーション専門家として、要介護者のご家族とともに生きるための支援用具が不可欠、と痛感したことから開発が始まりました。

「できない」ことを「できる」ことに、
「苦しい」ことを「楽な」ことに。

ナーセントパットA発売以降も、ご利用者様の「生きる力」=残存能力を信じ、その力を発揮して、よりよい生活を送っていただけるよう、「寝る・立つ・座る・食べる・排泄する」という暮らしを支える製品群を世に出すことを、創業以来不変のテーマとし、物づくりに取り組んでおります。

これからもアイ・ソネックスの物づくりが、ご利用者さまの力強い“生きる”を支える製品であることを願って、製品開発に励んで参りますので、どうぞよろしくご支援・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

アイ・ソネックス株式会社

代表取締役 **舟木 美砂子**



企業理念

- 一、人が最後まで輝いて生きるためになくてはならないものを提供し、活力ある高齢社会に貢献します
- 二、常にお客様の声に耳を傾け、パートナーと共により安全で快適な製品の開発につとめます
- 三、職員ひとり一人が学びあい育てあって、幸せでやりがいのもてる会社づくりをめざします

会社概要

正式名称	アイ・ソネックス株式会社
設立	2005年3月3日
資本金	9,000,000円
代表者	代表取締役 舟木 美砂子
所在地	〒702-8004 岡山県岡山市中区江並 100 番地 7
主要取引銀行	中国銀行
事業内容	福祉用具・生活支援用具、リハビリテーション機器の開発 福祉用具・生活支援用具、リハビリテーション機器の製造販売

沿革

- | | |
|-------------|--|
| 1987 (S.62) | 前身/株式会社舟木義肢(開発)、株式会社池田模範堂(販売)時代
・「ナーセントパットA」開発 |
| 2005 (H.17) | ・「ナーセント自立テーブル(平成6年度全国発明工夫コンクール特別賞受賞)」
・「FCクッション」の他、排泄ケア用具、床ずれ防止用具等の開発・着手
・財団法人テクノエイド協会の開発助成を受け、立位式介護用リフトを開発
・岡山県の開発補助制度助成を受け、高齢者のための車いす用姿勢保持クッションの開発・着手 |
| 2005 (H.17) | 株式会社池田模範堂からソネックス事業部及び、株式会社舟木義肢から介護用品事業部の事業譲渡を受け、アイ・ソネックス株式会社 設立
・財団法人テクノエイド協会の開発助成を受け、「免荷式歩行用吊り具(ジャケット型吊り具)」を開発
・「ナーセントメディカルシリーズ」、「USAKOシリーズ」等、多数を開発 |
| 2017 (H.29) | 本社新社屋竣工 |
| 2018 (H.30) | 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の助成を受け、「自動的に座位姿勢を変換できる車いすクッション」の開発・着手
・静止型マットレス「ナーセントコンタ」を開発 |